

●けやきコミュニティセンターの取り組み

イベントや行事が中止・延期となっていました。2回目の緊急事態宣言が1月8日に出され、けやきコミュニティセンターも閉館時間・活動など、再度検討が必要になりました。利用条件の変更もあり、地域みなさまにご不便をかけております。

そんな中、けやきコミュニティセンターでは、2月～3月に大野田小学校の児童たちの社会科研究発表を館内に展示しました。また3月の雛人形、5月のこいのぼりなど、季節にあわせた飾りつけを行い、みなさまに少しでも楽しんでいただけるよう工夫を重ねています。(北町五丁目町会)

●頼りになるご近所さん

団地内に住むボランティアサービス精神旺盛なTさんは、花壇の手入れが大好き。昨年は3号棟の花壇の中にクリスマスツリーの飾り付けをして住民を楽しませてくれました。寂しかった庭が明るくなりました。部屋の電球が切れると電球交換などを喜んでやったださる、頼もしくやさしい方です。(武蔵野緑町二丁目第2アパート自治会)

●春に向けて花壇の手入れ

やっと春らしくなってきました。コロナが収束してくるといいのですが、元気に毎日を過ごしてください。施設周辺の中央通りと市道41号線沿いに設置する花壇にお花を植えましたので、散歩のついでに立ち寄ってみてはいかがでしょうか。(手入れをしていたときに、「ご苦労さま。お花楽しみ!」と声を掛けてもらいました。)

また、パトロールのついでに一人暮らしの方への声かけを続けています。(緑町三丁目町会)

●安全・安心なまちへ

東小学校角の交差点から緑町パークタウンへ向かう歩道が夜間暗いことから、夜帰宅する方の安全のために、歩道を照らす外灯の設置を武蔵野市に要望してきました。これまで東小学校に庭園灯を夜9時まで点灯するご協力をいただいていたのですが、市道路管理課からの連絡で、歩道の2カ所に小さな外灯の設置と、ハウスグリーンパーク横の団地入口交差点を明るく照らす大型灯の設置が決まりました。(武蔵野緑町パークタウン自治会)

令和3年度版「ごみと資源の収集カレンダー」配布

「ごみと資源の収集カレンダー(令和3年度版)」は、2月中旬頃に全戸配布しました。見やすい場所に掲示してご活用ください。

今回配布のカレンダーには、お住まいの地区の令和3年4月から令和4年3月までのごみ収集日が、分別区分ごとのイラストつきで記載されています。

また、カレンダーの後半のページには、ごみの分別や拠点回収、リユース掲示板「むさしのエコポ」など、便利な情報を掲載しています。

なお、お手元がない場合は、クリーンセンター内ごみ総合対策課、市役所1階総合案内、各市政センターで配布しています。また、市のホームページでも、各地区のごみ収集カレンダーをご覧いただけます。

**令和2年度 活動報告**

■令和2年

- 4/22 第234回 運営協議会会議(書面開催)
- 6/2 第235回 運営協議会会議
- 8/5 第236回 運営協議会会議
- 8/31 「運営協議会だより」第76号発行
- 9/29 第237回 運営協議会会議
- 11/18 委員研修 参加 13名  
多摩地区清掃工場
- 12/14 第238回 運営協議会会議  
及び市長との意見交換会

■令和3年

- 1/8 「運営協議会だより」第77号発行
- 2/15、19、24、26、3/1、5  
環境健康診断実施 申込者158名
- 2/16 第239回 運営協議会会議
- 3/31 「運営協議会だより」第78号発行

※イベント、バス研修会は中止になりました。

\*編集後記\* 「死者が224万人を超えた新型コロナウイルス危機・ワクチンの製造と確保」「地球温暖化で起こる大規模災害」「米国がパリ協定に復帰」「核兵器禁止条約の発効」など、世界規模の話題が報道されています。国内だけでなく世界の人々が力を合わせることが必要な課題がたくさんあると感じます。コロナ禍でバラバラになりがちですが、地域の課題から世界の課題まで一緒に考えていけたらいいですね。(興梠信子)

編集・発行/武蔵野クリーンセンター運営協議会  
〒180-0012 武蔵野市緑町3-1-5  
武蔵野クリーンセンター内  
電話: 0422-54-1221  
●武蔵野市ホームページ  
<http://www.city.musashino.lg.jp/>

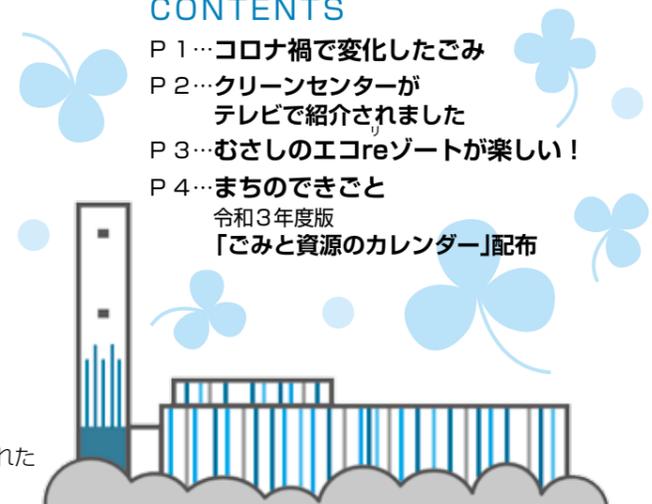
\*この広報は、再生紙を使用しています。

# 武蔵野クリーンセンター 運営協議会 だより 78

武蔵野クリーンセンター運営協議会とは  
1984年施設建設時に地域住民の安全と権利を守るために設置された周辺3地域4団体が参加するクリーンセンター運営の監視役。

CONTENTS

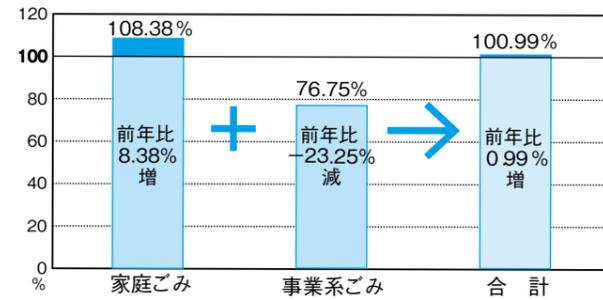
- P1...コロナ禍で変化したごみ
- P2...クリーンセンターがテレビで紹介されました
- P3...むさしのエコreゾートが楽しい!
- P4...まちのできごと  
令和3年度版  
「ごみと資源のカレンダー」配布



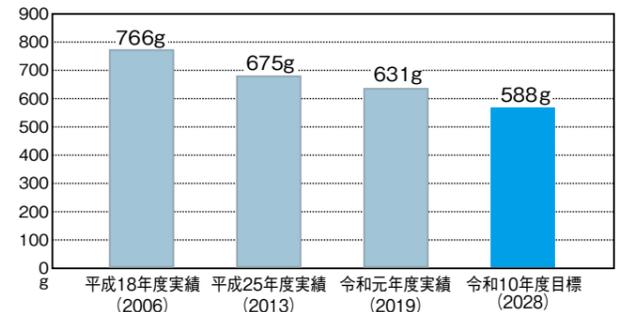
## コロナ禍で 変化したごみ

クリーンセンター運営協議会では、武蔵野市が収集するごみや、事業者から搬入されるごみについての報告を受けています。令和2年はコロナ禍で外出の自粛が続き家庭で過ごす時間が増え、食事も家庭でとることが増えたと思います。こうした生活の変化にともなって、家庭から出されるごみの量もやはり変化していました。

グラフ① 令和元年と2年の可燃ごみ量の比較(4月～9月)



グラフ② 武蔵野市民一人1日あたりのごみ量の推移



### 家庭から出る可燃ごみと、 不燃・粗大ごみが増加

令和2年と令和元年の同時期の半年間のごみの量を比べたものがグラフ①です。家庭から出される可燃ごみは、約890t(8.38%)増えています。

一方、事業系で持ち込まれる可燃ごみは前年と比べると約760t(23.25%)大きく減っています。不燃・粗大ごみも同様に増加し、不燃ごみは18.8%、粗大ごみは14.94%増加しています。



### 市民みんなでごみ減量を

平成29年4月から稼働している新クリーンセンターは、ごみ減量に対応し処理規模は3炉から2炉(60t×2)に縮小(年間約3万tの焼却処理)しています。またごみ処理は市内で完結するわけではなく、焼却灰を日の出町のニツ塚最終処分場に運びエコセメント化したり、民間工場でリサイクルするために、費用とエネルギーをかけて再資源化されています。

レジ袋の有料化も実施され、マイバッグの利用が増えました。どうしたら家庭から出すごみを減らせるか、改めて市民みんなで考えてみましょう。

# クリーンセンターが テレビで紹介されました

昨年、武蔵野クリーンセンターのテレビ取材が続きました。都内の最新ごみ処理施設として「見学者コース」、「ごみ発電」について紹介され、コロナ禍での年末年始のごみ処理状況や「リチウムイオン電池」の発煙・発火、ごみの出し方について報じられました。

クリーンセンターがテレビに出るのはうれしいですが、放送時間が短かったのがちょっと残念でした。

## 世界一受けたい授業 日本テレビ 令和2年9月5日(土) 19:56～20:54

### 「コロナ禍で今改めて考えたい！ 今と未来を守るごみ出し術」 「都内最新ゴミ処理施設」

マシンガンズ滝沢さんと富田望生(みう)さんが武蔵野クリーンセンターを見学。ごみ処理以外の役割として、蒸気による発電、供給やごみ処理後の灰の再利用(エコセメント)についての内容でした。



ごみピットでごみを攪拌するシーンが放送されました。年末の取材でクリーンセンターも大忙し。

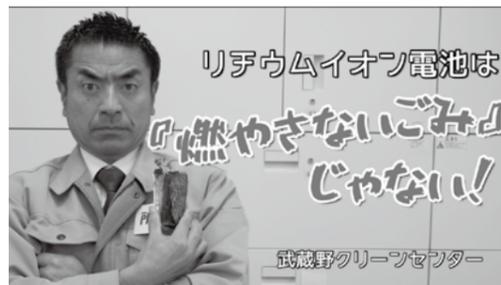
## クリーンセンターで動画を作成

クリーンセンターのごみ処理時に発生しているリチウムイオン電池の発煙・発火事故を少なくする取り組みとして、リチウムイオン電池の分別をわかりやすく動画で紹介しています。ぜひご覧いただき、クリーンセンターの安全、安心稼働のため、より一層の分別にご協力ください。

QRコード



電池類は  
危険・有害ごみです。  
ぜひ、ご覧ください！



リチウムイオン電池は  
「燃やさないごみ」じゃない！  
～武蔵野クリーンセンター所長の心の叫び～

URL : [http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi\\_guide/gomi\\_kankyou\\_eisei/clean\\_center/1030876.html](http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/gomi_kankyou_eisei/clean_center/1030876.html)



プラットフォームでテレビの取材に応えるクリーンセンタースタッフ。

## 「news every.」 日本テレビ 令和2年12月23日(水) 17:30～19:00

### 年末の大掃除で注意喚起 おうち時間が増えてごみが

年末に向けての大掃除。コロナ禍で衛生面から断捨離意識が高いことと、巣ごもり需要の伸びから家庭ごみも増加傾向。そんな中、捨てられたリチウムイオン電池から発火するケースも相次ぎ、環境省も注意を呼びかけています。クリーンセンターでの取り組みと、現場の苦労や私たち一人ひとりがごみを出す際に気をつけることについての内容でした。

URL : <https://www.news24.jp/articles/2020/12/23/07791878.html>

## 「news every.」 日本テレビ 令和3年1月5日(火) 17:30～19:00

### ごみの収集が再開されて、大忙しの業者

休み明けの年始のごみ量は普段の倍になります。緊急事態宣言が発出されると、巣ごもりで家庭ごみや不燃・粗大ごみの量の増加が予想されるため、クリーンセンターの安心・安全稼働に努めながら、ごみ処理を行っていくという内容でした。

URL : <https://www.news24.jp/articles/2021/01/05/07798014.html>

# むさしのエコreゾートが楽しい！

昨年11月にオープンしたむさしのエコreゾートは、コロナウイルス感染拡大防止のためイベントができません。しかし、11月だけで延べ約3,600名、平日でも100～150名もの来場がありました。

特に親子連れで何度も訪れる人が多く、ものづくり工房が子どもたちに大人気です。エコreゾートの魅力について、来場者にうかがってみました。



型抜きパンチで素材作り。ほら、こんなにできたよ。

## 誰と来ましたか？

両親や祖父母など保護者と子どもの組み合わせが多数ですが、子ども同士でも誘い合って来ることもあるようです。そしてほとんどの方が4～5回目と何度も来ていました。

## どこでエコreゾートを知りましたか？

エコreゾートを知ったきっかけは、友人の誘い、インスタグラムやSNSで知った人が多く、クリーンセンターに来たついでに寄ったという人も複数いました。お子さんがごみをつかむクレーンがお気に入り、ときどき見学に来るそうです。

## エコreゾートのいいところ

廃材を使ったものづくりなどの取り組みが、誰でも自発的に関わって、子どもたちが行きたくなるということです。

「自宅ではこれほど材料や道具がそろわない」「コロナ禍の中で、広々としたスペースで密にならず安心して遊べる」といいます。ユニークな建物や広々とした芝生広場も好評です。

## 本格的な活動はこれから

このほか、カフェや親子で参加できる小規模のワークショップ、マシンや工具など大人もものづくりできる場所などがあるといいという要望もありました。

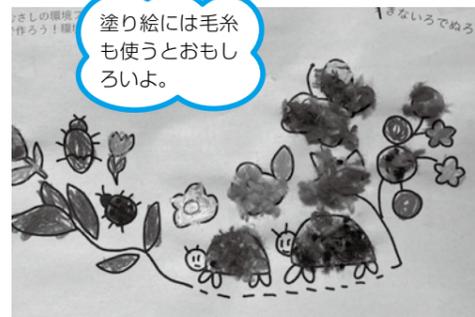
コロナ禍の影響で遅れていた活動プログラムなどの検討も徐々に進められています。

※むさしのエコreゾートの情報は、ホームページやインスタグラムでご覧になれます。

<https://musashino-ecoresort.com>



カップラーメンの容器がお店に。いろいろなアイデアが浮かぶよ。



塗り絵には毛糸も使うとおもしろいよ。



どんぐりの中に入れてコロコロ落とすと楽しい！



空き容器が素材に見えてくるから不思議。何か作りたくなるよ。



ビーズや紙片でピザのできあがり。簡単だけどステキな作品ができるよ。



牛乳パックで作る逆さ万華鏡。作り方も教えてくれるよ。